

---

---

学校法人甲南女子学園  
第4次中期計画(2018～2020)

～学園創立100周年、その先を目指して～

---

---

# 目次

- 第4次中期計画の策定にあたって
- 改めて「建学の理念」に立ち返る
- 基本構想・基本方針
- 推進テーマ一覧
- 指標による可視化
- 甲南女子学園の状況
- 教学と経営のバランス

# 第4次中期計画の策定にあたって

昨今、教育機関は、社会情勢の変化(前例のない少子高齢化やグローバル化、AI等の革新的な新技術の発展など)や国が進める教育政策などにより、社会から求められる役割が大きく変化しようとしています。

そのような取り巻く環境の中、甲南女子学園は2020年に創立100周年を迎えます。2018年から2020年にかけて取り組む第4次中期計画では、改めて「建学の理念」に立ち返り、次の100年に向けて社会から「教育」で選ばれる学園となるために策定いたしました。

一人でも多くの社会に貢献する高い志を持つ学生・生徒を育てるために、今までの取り組みを無批判に是とはせず、教職員全員の意識改革により、「変わる、変える」を文化としながら、学生・生徒が成長を実感できる新たな教育環境を構築するための改革を推進してまいります。

本学園ステークホルダーの皆様への暖かいご支援と忌憚のないご批判をお願い申し上げます。

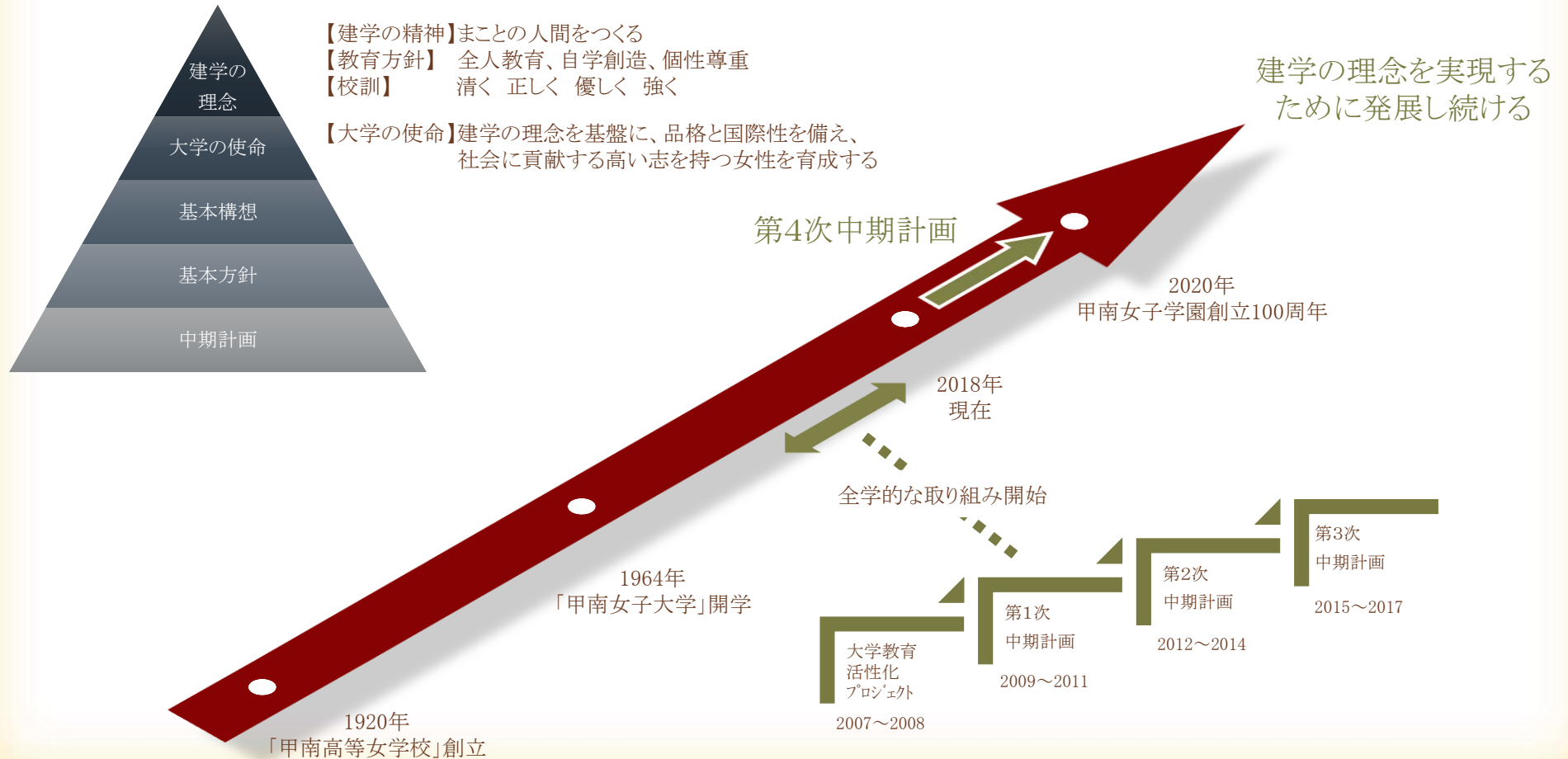
2018年4月1日 学校法人甲南女子学園

# 改めて「建学の理念」に立ち返る

第4次中期計画は学園創立100周年となる2020年を迎えるにあたり、重要な3年間に位置づけられます。

本学園が100周年以降も、建学の理念の実現に向けて発展し続けるために、今取り組むべきことを基本構想・基本方針といたしました。

甲南女子大学の内容が中心ですが、学園全体及び甲南女子高等学校・中学校のテーマも取り入れ、組織一体となって発展を目指します。



# 基本構想・基本方針

「教育で選ばれる大学」を目指し、学生に能力開発と成長ストーリーを提供することを基本構想・基本方針といたしました。

学生が成長を実感できる学生第一の教育を実現することで、品格と国際性を備え、社会に貢献する高い志を持つ女性を育成します。

基本構想を考えるにあたって

様々な社会変動と大学淘汰の時代、学生のニーズと社会の要請にこたえ、学生価値と成長を生み出す教育の実践を求め続ける。



取り巻く環境に鑑み、＜変わる、変える＞のローガンのもと教育の質向上を追求し、自ら輝き社会を輝かせながら幸福を生き抜く女性(まことの人間)育成のための能力開発と成長実感教育の大学を創り出す。



第4次中期計画では、甲南女子大学の未来の基盤固めのため、建学の理念を実践する「教育で選ばれる大学」を目指す。

基本構想

## 「教育で選ばれる大学」

基本方針

「学生に能力開発と成長ストーリーを提供する」

データ・エビデンスに基づいた学生第一の教育の実践

(入学)

学生の成長実感

(卒業)

本学で学ぶ  
意欲の高い  
学生の獲得

学生の成長  
を支える  
能力開発

学生の満足度  
が高い  
キャリア支援

一貫した支援体制を教職協働で実現(変わる、変える)

実践の3原則

- 1) 学生第一  
教職員は「できること→求められること」を実現する
- 2) データ・エビデンス  
学生の学修状況等を把握し、さらに良い教育につなげる
- 3) 変わる、変える  
教職員が学生第一の教育を実践するための行動指針

# 推進テーマ一覧

大学・中高のテーマは、教育の質の保証につながる取り組みを基盤に、優先度が高いものを設定いたしました。

## 大学のテーマ

### 1) 全学テーマ

学生成長実感につながる基盤教育の整備

学部・学科の魅力ある改革

FD・SDの推進

大学ガバナンス体制の確立

### 2) 重点テーマ

教育の質の向上(共通教育の見直し、ICT化など)

高大接続改革プロジェクト

学生に寄り添う支援体制の構築

キャリア支援の充実

安定した入学者の確保・効果的な広報のあり方検討

キャリアイメージの強化

黒字経営の継続

経費削減プロジェクト

## 中高のテーマ

生徒の満足度向上につながる教育の実践

さらなる進学実績向上による募集力の強化

学科の中期計画は、「学生に能力開発と成長ストーリーを提供する」ことを目的に全11学科において策定いたしました。

## 学科の中期計画

各学科が2020年(3年後)のありたい姿を描き、「教育で選ばれる大学」を目指すために、学生の「基礎力・思考力・実践力」の向上にフォーカスした具体的なアクションを策定

課の中期計画は、現在の業務を見直し、新たな価値を生み出す視点で全17課において策定いたしました。

## 課の中期計画

学科と同様に2020年(3年後)のありたい姿を描き、各課のミッションを明確化、現在の業務のスクラップ&ビルドを提示して、新たな価値を提供するための具体的なアクションを策定

100周年関連は、大学・中高の教職員が一丸となって、2020年に向け100周年プロジェクトを進めてまいります。

## 100周年関連

コミュニケーション・ステートメントとして「輝く力、輝かせる力。」を掲げ、「100周年事業」及び「100周年ブランディング」の成功を目指す



# 指標による可視化

大学・中高のテーマにおいては、それぞれのカテゴリに分けて推進テーマを設定しております。

また、それらの推進テーマを確実に進捗させるために、各テーマに対応した指標を設定しております。

成果を可視化することで、取り組みの有効性を検証し、さらなる改善を繰り返すことで持続的な発展を目指します。

大学				中高
教育・研究	募集	キャリア	財務	教育・募集
教育の質の向上	安定した入学者の確保 効果的な広報のあり方の検討	キャリア支援の充実	黒字経営の継続	生徒の満足度向上につながる 教育の実践
学生成長実感度	志願者数	就職満足度	事業活動収支差額比率	学校生活満足度
学生に寄り添う 支援体制の構築		キャリアイメージの強化	経費削減プロジェクト	さらなる進学実績向上による 募集力の強化
退学・除籍率		実就職率	管理経費比率	志願者数
リテラシー総合 (社会人基礎力)	入学者の第一志望度	対人基礎力 (社会人基礎力)	教育研究経費比率	<p>&lt;重要指標&gt; 大学・中高の推進テーマと連動している指標であり、第4次中期計画の中で、学園として特に改善を図りたい指標です。</p> <p>&lt;基盤指標&gt; 学園として推移を確認する基盤的な指標の一例を記載しております。重要指標の改善につながる可能性があるものを設定しております。</p>
対課題基礎力 (社会人基礎力)	入試難易度 (偏差値)	對自己基礎力 (社会人基礎力)	人件費比率	
大学生活充実度	日経BPブランド偏差値	企業希望者の インターンシップ参加率	補助金比率	
学科の中期計画・課の中期計画の各指標				

重要指標

基盤指標

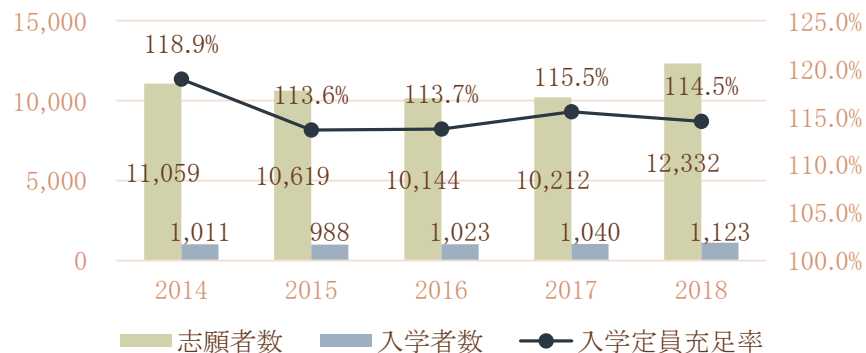
# 甲南女子学園の状況

甲南女子大学については、阪神間の伝統ある女子大学として毎年延べ1万人を超す志願者を集め、安定した入学者数を維持しております。

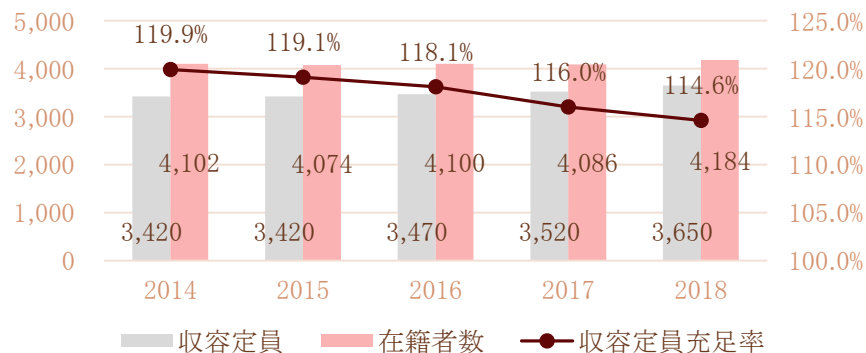
甲南女子高等学校・中学校については、兵庫県内でもトップクラスの進学実績を誇り、入学定員充足率100%以上を継続しております。

今後も教育で選ばれる甲南女子大学、甲南女子高等学校・中学校であり続けるために尽力してまいります。

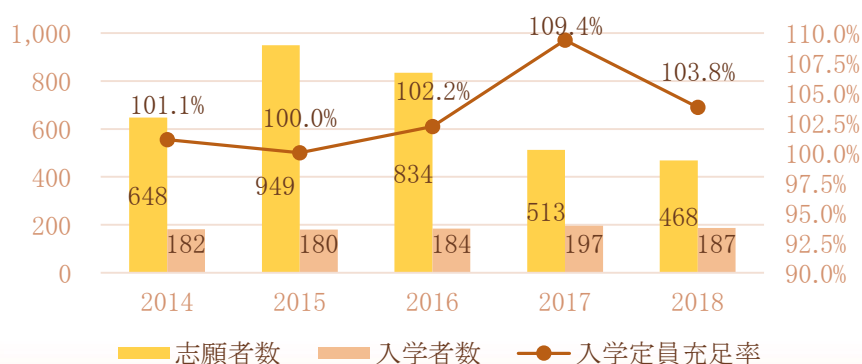
● 甲南女子大学の志願者数、入学者数、入学定員充足率の推移(直近5年)  
(人)



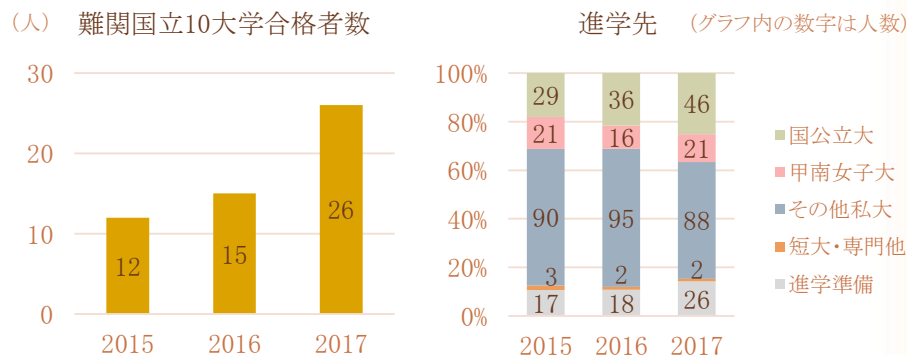
● 甲南女子大学の収容定員、在籍者数、収容定員充足率の推移(直近5年)  
(人)



● 甲南女子中学校の志願者数、入学者数、入学定員充足率の推移(直近5年)  
(人)



● 甲南女子高等学校の大学合格及び進学実績(直近3年) ※既卒生含む。



※難関国立10大学  
北海道大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学、一橋大学、東京工業大学、神戸大学

※2017年度から入試方式を変更。



# 教学と経営のバランス

近年の大学を取り巻く環境は厳しく、20年間(1995年 → 2015年)で、入学定員割れの私立大学は約10倍(4.4% → 43.2%)、赤字経営の私立大学は約3倍(13.4% → 40.8%)に増加しております。本学園は100周年を迎えた後も、魅力ある女子教育を通して社会に貢献し続けるために「教学と経営のバランス」を重要な課題と位置づけ、より良い教育環境を提供し続ける一方で、強固な財務基盤の維持にも努めます。

## ● 事業活動収支関連の主な財務比率

比率	算式	2013	2014	2015	2016	2017
学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金/経常収入	83.1%	84.9%	86.5%	86.6%	85.2%
人件費比率	人件費/経常収入	51.6%	50.9%	52.2%	53.1%	53.8%
教育研究経費比率	教育研究経費/経常収入	25.6%	26.1%	25.9%	26.2%	25.5%
経常収支差額比率	経常収支差額/経常収入	15.1%	14.5%	11.3%	9.1%	9.8%
事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額/事業活動収入	18.3%	23.0%	10.8%	8.0%	9.9%

## ● 貸借対照表関連の主な財務比率

※純資産＝基本金＋繰越収支差額、総資産＝負債＋純資産

比率	算式	2013	2014	2015	2016	2017
固定資産比率	固定資産/総資産	87.5%	86.7%	85.6%	86.8%	87.1%
固定負債比率	固定負債/総負債	2.7%	2.5%	2.4%	2.2%	2.3%
流動性比率	流動資産/流動負債	377.4%	423.1%	447.4%	374.5%	345.3%
純資産構成比率	自己資金/総資産	94.0%	94.4%	94.4%	94.2%	94.0%

(説明)「入学定員割れの私立大学」及び「赤字経営(事業活動収支差額比率マイナス)の私立大学」の数値は、日本私立学校振興・共済事業団のデータを参照。

輝く力、輝かせる力。

こころの個性を育てたい。

100<sup>th</sup>  
KONAN WOMEN'S ACADEMY

学校法人甲南女子学園

2020年、甲南女子学園は創立100周年を迎えます。